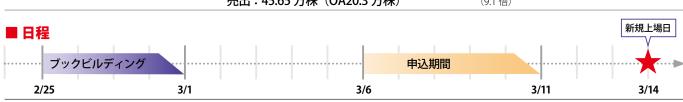




IPO銘柄 オルトプラス (3672・マザーズ)





グリー向け中心のソーシャルゲーム開発会社

■ 事業内容

グリー向け中心のソーシャルゲーム開発会社。主力タイトルは歴代の名馬や現役の競走馬が実名で登場する本格競馬シミュレーションゲーム「ダービーズキングの伝説」や本格カードバトルRPGの「バハムートブレイブ」。他社の有力キャラクターを使用した他社IP(知的財産権)利用タイトルも展開しており、スクウェア・エニックスの「ロマンシング サガ」シリーズを基にした「エンペラーズ サガ」などがある。「APP Store」や「Google Play」など国内外の複数のプラットフォームへもタイトルを提供しており、グリー向けの売上高比率は急速に低下しているが、13年9月期10時点でも49.8%を占める。ソーシャルゲーム開発の単一業態。

■ 特徴

「バハムートブレイブ」は11年10月の投入ながら12年末には累積登録者数が107万人に達した。同種のタイトルが乱立するなかでバトルシステムやデザインに力を入れて差別化している。一方、他社IPタイトルは収益分配があるため収益性は低くなるが、広告宣伝や制作協力などによりローコストでの開発、提供が可能であるなどの利点がある。

アナリストコメント

■ 定量分析

13年9月期の非連結経常利益は前期比5.1倍の9億600万円を計画する。「バハムートブレイブ」の急成長によって高い業績変化率を想定している。「App Store」「Google Play」を通じた配信を増加させることで、収益力をより高めていく考え。

■ 定性分析

12年の初値上昇率ランキングの上位を関連銘柄が独占しているように、ソーシャルゲーム関連はIPOマーケットにおける一番人気セクター。同社は足元の業績成長率も驚異的な数値となっており、3月上場案件のなかでも注目されている銘柄のひとつだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約23.4億円。一般的なIPO案件として中型規模だが、抜群の業績成長率を誇る人気セクターの案件であり、十分に吸収可能とみる。ベンチャーキャピタルにかかるロックアップは公開価格の1.5倍で解除される。 (小泉健太)

■ 類似企業

オルトプラス(3672・マザーズ)	予想PER9.1倍 (仮条件上限)
enish (3667・マザーズ)	予想PER12.3倍
KLab (3656・東証 1部)	予想PER3.9倍

■ 引受証券

野村證券、みずほ証券、大和証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、SBI 証券、岩井コスモ証券、マネックス証券



オルトプラス(3672・マザーズ)

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年9月期(実績)	439	11.7 倍	106	黒転	61	黒転	17.7	0.0
12年9月期(実績)	914	2.1倍	176	66.0	112	83.6	33.9	0.0
13年9月期(会社予想)	2,748	3倍	906	5.1倍	549	4.9倍	165.4	0.0

※ 12 年 11 月 7 日に株式分割 (1 株→ 1,000 株) を実施。11 年 9 月期および 12 年 9 月期の EPS は遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年9月期	1,100	298	208	83	-30.3	69.7	34.9
12年9月期	1,100	602	320	83	3.6	53.2	42.4

※ 11 年 9 月期および 12 年 9 月期の BPS は遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	東京ディスカバリー投資事業有限 責任組合	1,400,000	39.39
2	石井 武	1,060,000	29.83
3	みずほキャピタル第3号投資事業有 限責任組合	600,000	16.88
4	鵜川 太郎	160,000	4.50
5	正法地 智也	60,000	1.69
6	安藤 正雄	24,000	0.68
6	小林 陽介	24,000	0.68
6	牟田口 剛	24,000	0.68
6	類地 健太郎	24,000	0.68
10	佐藤 和好	20,000	0.56

経営陣

役職	氏名
代表取締役CEO	石井 武
取締役COO兼事業開発部長	鵜川 太郎
取締役CTO兼エンジニアリング& サービス部長	正法地智也
取締役CFO兼財務・経理部長	竜石堂 潤一
常勤監査役	小田 香織
監査役	隈元 慶幸
監査役	小林 壮太



モーニングスターIPOレポートの読み方

特徴

モーニングスター IPO (**1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング (**2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスターIPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

- ※ 1 IPO (Initial Public Offering): 新規株式公開。
- ※2 ブックビルディング:引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。 新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネス モデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営 陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、 掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収 金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の 株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性 なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。



本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様で自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります(手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により 異なることから記載しておりません)。詳しくは、SBI 証券 WEB サイトの 当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、 契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取 扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等:株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号:関東財務局(金商)第44号

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会